

令和2年度 東京都誘致外国企業と都内企業との パートナーシップ支援事業



【製品・サービス概要】**AIを活用した顔認証・生体検知技術**を入退管理等セキュリティやeKYC、決済など様々な利用シーンで提供。
機器非依存のため、既存システム・デバイス向けにアプリケーションをカスタマイズすることで**顔認証を簡単・時短・低コストで導入可能**。

【本国】 イギリス	本社	Saffe Ltd.	設立年	2015年	従業員数	7人	取引情報	REDEBAN、BANCO MODAL等
			住所	Finsgate, 5-7 Cranwood Street, London, EC1V 9EE, UK		ウェブサイト	https://www.saffe.ai/	
【業種】 情報サービス	日本 支社	日本法人 設立予定（20年）	設立年	2020年 （予定）	従業員数	未定	取引情報	fabbit、JSB等
			住所	東京都内を予定		ウェブサイト	https://www.saffe.jp/	

製品・サービスの特徴・優位性

- **AI活用によりソフトウェアだけで瞬時になりすまし防止・不正防止が可能**
 - Liveness(なりすまし防止)をソフトウェアだけで実現
 - 2秒以内で完了する認証プロセスのスピード(競合他社平均12秒)
 - 将来的な不正(例:3Dマスク)に対して追加学習により対応
- **機器非依存のため様々な利用シーンへ柔軟に適用可能**
 - 複数プラットフォームへ統合可能。
 - 専用端末不要のため、低い初期費用
 - 入退管理等のセキュリティやオンライン認証、eKYC(本人確認のオンライン化)、決済など様々な利用シーンに安全な顔認証技術を提供可能
- **サービス提供領域**
 - 短期：セキュリティ/入退室管理、認証/eKYC/eチケット
 - 中長期：決済
- **日本の現場における様々な課題を解決可能**
 - コールセンター執務室入退室管理における共連れ対策
 - 宅配業の置き配サービスにおけるマンション対応
 - 金融向け顔認証における3Dマスク不正対策

マッチングニーズ

- 企画・設計 → 調達 → 生産 → 物流 → 販売 → アフターサービス
- **顧客**
 - セキュリティ/入退室管理
コワーキングスペース、不動産(オフィスビル/マンション)、ホテル(無人受付・カードキーレス)、スポーツジム、ビル・空港警備
 - 認証/eKYC/eチケット
金融(モバイルバンキング、eKYC)、eコマース、イベント運営
 - 決済
小売(実店舗、eコマース)、飲食店
 - **パートナー**
※販売チャネル拡大を目的として協業
 - 当社製品を活用したソリューションを提供可能なSIer様
 - 当社製品を標準搭載可能な機器メーカー様



【製品・サービス概要】 顧客企業様のニーズに合わせ、テーマ設定・データ収集・モデル作成・実証実験・導入支援まで、**最先端グラフAIを活用一貫したAIコンサルティングサービス**を提供。さらに、企業様のAIチーム立上げ等のAI戦略も支援。

【本国】
アメリカ

本社

Ingenta
Innovation Inc.

設立年

2019年

従業員数

5 - 10人

取引情報

国内外大手企業多数

住所

17243 Verdes Robles, Los
Gatos, CA 95030, USA

ウェブサイト

<https://www.ingenta.ai/>

【業種】
情報サービス

日本
支社

インジェンタ
株式会社

設立年

2018年

従業員数

5人

取引情報

    NTTビジネスソリューションズ など

住所

東京都港区六本木7丁目15番7号
新六本木ビル8階813号室

ウェブサイト

<https://www.ingenta.ai/>
<https://www.ingenta.ai/ai-choice/>

製品・サービスの特徴・優位性

○ Ingenta AI エンジン「Euler」(オイラー) カスタマイズ導入

- 企業価値を高め、人を活かすAI ソリューション
- 独自のグラフAI と従来の機械学習・深層学習を統合して、少ないデータで高い精度を実現
- 導入期間・コストを大幅削減可能
- AI 導入検討の無料コンサルティング
- 中・長期的なAI戦略、AIチーム育成の支援サービス

○ Ingenta AI Choice (レコメンドエンジン)

- グラフAI を利用する高精度・全自動化のレコメンドエンジン
- ECサイト・コールセンター等の活用可能
- 20~30%のコンバージョン率向上、平均導入費用対効果10倍以上

○ 画像認識、需要予測等その他の活用

- Mask R-CNNやResNet等最先端のディープラーニング技術を活用し、特殊な画像認識機能をカスタマイズ開発
- AI の需要予測に基づき、小売の在庫管理・品揃え・シフト管理の自動化・最適化

マッチングニーズ



【受注希望】

顧客

- AIを活用した商品のレコメンド機能やマーケティング活用等に関心のある、通信販売（ECサイトを含む）等のB2C企業
- 特殊なAI画像認識の開発・活用に関心のある企業
- その他、データ分析に人工知能・データ分析を活用したい企業

【パートナー】

共同開発・共同販売

- システム開発等の技術を開発、導入、提供している企業
- 在庫管理、通信販売等の商品のレコメンド機能等を開発したり、顧客に導入している、システムインテグレーターやパッケージ・ソフトウェア企業
- 自社のSaaSにAI機能を搭載したいベンチャー企業

【製品・サービス概要】 ブロックチェーン分析SaaSで、暗号資産事業者や金融機関、政府機関に対し、**リスクある暗号資産取引を検知・追跡するためのソリューション**を提供することで、業界の健全性の向上に貢献。

【本国】
米国

本社

Chainalysis, Inc.

設立年

2014年

従業員数

170人

取引情報

官公庁・暗号資産取引所・金融機関

住所

6th Floor, 33 E 17th St, New York
NY 10003, United States

ウェブサイト

<https://www.chainalysis.com/>【業種】
情報サービス日本
支社Chainalysis Japan
株式会社

設立年

2020年

従業員数

2人

取引情報

官公庁・暗号資産取引所・金融機関

住所

東京都千代田区丸の内1-5-1
新丸ビル9F #25

ウェブサイト

<https://www.chainalysis.com/>

製品・サービスの特徴・優位性

- **暗号資産に関するAML/CFT、コンプライアンスモニタリングSaaS**
 - 暗号資産の取引の流れを可視化
 - 3,000以上の専門的分析や豊富なデータを基に取引がリスクがあるか確認
 - 法執行機関でのデファクトスタンダード(ex. Europol, UNODC、警察庁)
 - 暗号資産市場全体の流通量の88%を占める上位80以上の通貨対応
 - 同業他社より豊富なデータベースの保有
- **きめ細かいプロフェッショナル・サービス提供**
 - 法執行機関や暗号資産取引所への捜査・調査協力
 - 日本語対応のトレーニング提供、捜査・法廷での視覚補助
- **日本の暗号資産取引における様々な課題を解決可能**
 - 法執行機関への暗号資産に絡む捜査への協力
 - 暗号資産取引所へのAML/CFT、コンプライアンス監視の強化
 - 金融機関への暗号資産領域でのコンプライアンス遵守のお手伝い
 - 日本語でのお問い合わせ対応、認定トレーニングのご提供

マッチングニーズ



【受注希望】

- **直接の提案**
 - 弊社サービスのユーザ候補
 - 認定トレーニングやプロフェッショナルサービスとのセット提案
- **顧客**
 - 官公庁、暗号資産取引所、金融機関（銀行、保険、証券）
 - デジタルウォレットベンダー

【パートナー】

- 金融機関向けビジネス推進されるSIer様
- ホレンジック追跡サービスを実施される企業様



【会社概要】JSecurityは、25年以上に渡って企業や個人の情報を守り続けている情報セキュリティソリューション開発企業Jiranグループの日本支社です。グループ全体では、**グローバルで50,000社以上に情報セキュリティソリューションを提供**しており、多くのお客様から信頼と高い評価を頂いております。

【本国】 韓国	本社	Jiran co., Ltd.	設立年	1994年	従業員数	730人	取引情報	グローバルで50,000社以上
			住所	Sinsa 2 B/D, 966-5, Daechi-dong, Kangnam-ku, Seoul		ウェブサイト	https://jiran.com/	
【業種】 情報サービス	日本支社	株式会社 JSecurity	設立年	2018年	従業員数	11人	取引情報	https://www.jsecurity.co.jp/partners
			住所	東京都港区東新橋2-12-1 PMO東新橋7階		ウェブサイト	https://www.jsecurity.co.jp/	

製品・サービスの特徴・優位性

メール誤送信対策



- ✓ 添付ファイルを自動暗号化
- ✓ 個人情報を含むメールを検知、遮断
- ✓ 宛先のTo,Ccを自動でBCCへ変換
- ✓ Office365/Gmailに対応

ランサムウェア対策



- ✓ 状況認識技術によりファイルの変化をリアルタイムで検知
- ✓ 万が一があってもリアルタイムバックアップ機能で、ファイルを元に戻すことが可能
- ✓ ウイルスパターンファイルを使用しないため軽い

テレワーク向けクラウドサービス



JSecurity Web Service

早期かつ安全に、テレワークのセキュリティ環境を構築
3つのシステムを一つのパッケージにしてご提供

- ✓ **GIGAPOD** : 企業向けオンラインストレージ&テレビ会議システム
- ✓ **MessagePOD** : 法人向けチャットツール
- ✓ **Exosphere** : 総合エンドポイントプロテクション

マッチングニーズ



【パートナー】

○ 営業提携（代理店）

- 販売代理店
（規模は問わず：販売ネットワークが広い企業を希望）

【受注希望】

○ 顧客

- 同社のサービス導入に関心のある企業

【製品・サービス概要】 Shift Technology社はAIを活用し、これまで人間が行っていた**保険金請求プロセスを自動化**。
また、**請求が不正か否かの判断を自動で行うソリューション**を、競合他社に比べ大幅に高い精度で提供。

本社
フランス本社
フランスShift Technology
SAS

設立年

2014年

従業員数

270人

取引情報

欧州、米州、アジアの保険会社等80社以上

住所

14 Rue Gerty Archimède,
75012 Paris, France

ウェブサイト

<https://www.shift-technology.com/>業種
情報サービス日本
支社Shift Technology
Japan株式会社

設立年

2018年

従業員数

15人

取引情報

三井住友海上火災保険
あいおいニッセイ同和損害保険 等

住所

東京都千代田区丸の内2-4-1
丸の内ビルディング34階

ウェブサイト

<https://www.shift-technology.com/jp>

製品・サービスの特徴・優位性

- **(FORCE) 保険金不正請求の自動検知ソリューション**
 - 保険金請求の査定において、人工知能を活用し、不正請求を自動的に検知することが可能
 - 人工知能、機械学習等を組み合わせることにより、大量のデータを瞬時に処理・分析することが可能
 - 外部データも取り込むことで、様々な角度から保険金請求内容进行分析し、疑わしさの程度をスコアで評価、疑わしい理由とともに調査すべき項目を提示
- **(Luke) 保険金請求プロセスの自動化ソリューション**
 - 人工知能によって保険金請求プロセスを自動化し、保険金支払いまでのスピードを向上
 - プロセスの自動化により対応漏れを削減、また複雑な請求事案の自動抽出により、請求処理担当者の査定効率を向上
- **SaaS形式¹のため、ビジネスの状況に応じたアップデートを即時に反映**

1「Software as a Service」の略。必要な機能を必要な分だけサービスとして利用できるようにする仕組みを指す

マッチングニーズ



【受注希望】

- **顧客**：生命保険会社、損害保険会社、共済

【パートナー】

- **共同開発・共同販売**

- 保険会社や共済にサービスを提供するSIer, ITベンダー
- AIを使ったサービスを提供するスタートアップ企業
- 同社ソリューションの日本語化対応で協業できる企業



【製品・サービス概要】 国内（メガバンク3行、大手証券会社、証券取引所等）、国外金融機関で導入されている**セキュリティ対策万全のメッセージング・コラボレーションプラットフォーム**を提供。在宅勤務やリモートオフィス、ビデオ会議やモバイルなど様々な環境下で働く方たちの現在の厳しい状況で早急に求められる一人一人の業務に合った「新しい働き方」の実現をサポート。

【本国】 アメリカ	本社	Symphony Communication Services, LLC.	設立年	2014年	従業員数	320人	取引情報	-
			住所	1117 S California Avenue Palo Alto, CA		ウェブサイト	https://symphony.com/en-us	
【業種】 情報サービス	日本 支社	Symphony Communication Services Japan合同会社	設立年	2017年	従業員数	7	取引情報	BlackRock、Goldman Sachs、MUFG、野村證券など340以上の企業・約51万ユーザー
			住所	東京都千代田区大手町1-9-2 大手町ファイナンシャルシティ グランキューブ3F		ウェブサイト	https://symphony.com/ja	

製品・サービスの特徴・優位性

- 次世代のセキュリティ技術を活用した企業向けコラボレーションプラットフォーム
 - 限られた画面スペースを効率良く活用
 - モバイル上でもデスクトップでも活用可能
 - セキュリティ対策万全でのメッセージングサービスやビデオ会議機能をもつ社内外コミュニケーションツールの提供
 - 複数人で行う業務のクオリティを在宅勤務やリモートオフィスでも維持
 - エンドツーエンドの暗号化や顧客自身が暗号化の鍵を管理する仕組みが可能
- 従来手動で実施されていた複雑な業務フローを効率化
 - 自動アラート通知やハッシュタグなどを使い、情報の受け手がリアルタイムに情報を取得できるため、効率的に必要な情報を選ぶことが可能
 - セールスフォース、ServiceNow、Jira、や他のエンタープライズアプリとの連携が可能
 - オープンAPIを活用し社内のアプリとの連携し、業務フローの自動化が可能

マッチングニーズ



【受注希望】

- 顧客
 - セキュリティ対策万全の企業用コラボレーションプラットフォームで在宅勤務のサポートまた業務効率の改善を目指したい企業
 - Symphonyのサービス導入に関心のある金融機関や企業

同社ソフトウェア操作画面



【パートナー】

- 共同市場・サービス開発
 - Symphonyのコラボレーションプラットフォームとシナジーがあり、共同での市場やサービス開発(チャットボットやプラットフォーム上のアプリの開発等)や、金融機関・企業等への共同での提案などでコラボレーションできる可能性のある企業